

できることから始めよう!



城陽環境パートナーシップ会議

城陽エコパートナー通信

Vol.65

発行日：令和2年(2020年)4月1日
会員数：290人(3月31日現在)

編集・発行：城陽環境パートナーシップ会議
(事務局) Tel(56)4061 Fax(56)3999

コウノトリ ひかりちゃん滞在記

昨年12月の半ば、城陽市役所環境課事務局にコウノトリの目撃情報や問い合わせが相次ぎ、城陽環境パートナーシップ会議で現地調査に乗り出しました。そして22日の早朝に鳥垣咲子さんによって発見され、間違いなくコウノトリであることを確認しました。また、西尾長太郎さんが撮影された右脚の上下に黄色と青、左脚には黄色と黒の標識足環から、2018年5月10日に福井県越前市の飼育施設で生まれ、同年9月17日に放鳥された個体番号 J0205の愛称「ひかり」ちゃん・♀ということが判明しました。

野生絶滅から人工孵化による自然復帰を果たしたコウノトリは、2005年9月24日に兵庫県豊岡市のコウノトリの郷公園に於いて5羽が放鳥されて以来、2017年には総数100羽を超えて全国47都道府県への飛来も記録されました。今回、京都府で16番目の自治体記録となりましたが、当初は宇治市や木津川市、京田辺市のように一時的な滞在の迷行記録と考えていました。新年を迎えても文化パーク城陽近辺の花卉栽培の水田を餌場にザリガニやタニシなどを捕食し、近くの電波塔を休憩や夜のねぐらとして餌の乏しい季節を過ごす嬉しい誤算で、特異な環境下での越冬生態を記録すべく、城陽環境パートナーシップ会議で追跡調査を続けてきました。

こうして城陽市鳥類目録の209種類目に冬鳥として追加記載しています。背中に装着されているGPS発信機の記録からは、千葉県鴨川市周辺で昨シーズンを過ごし、城陽市には12月15日が初飛来の記録として登録されていました。2月8日の20時30分に城陽市を飛び立って翌日には和歌山市で記録され、そして再び2月17日に餌場の田んぼに戻ってきました。再飛来に定着かと期待しましたが、18日の早朝には京田辺市草内の池に移動し、採餌後の11時に上空高く舞い上がって飛び去り、現在は千葉県鴨川市で確認されています。

その後すぐの2月22日には、今度は徳島県鳴門市生まれの藍ちゃん・和ちゃん姉妹の飛来が確認され、3月の声を聞いてもコウノトリ目撃情報が届けられています。ひかりちゃんの飛来が一過性のものでなく、これからもふるさと城陽市の鴻ノ巣山に由来する瑞祥の福鳥が舞い降り、未来に託す夢を運んでくれることを期待して見守りましょう。

文：中川委員



飛翔：山中十郎氏撮影



水鏡：田部富男氏撮影



月影：西尾長太郎氏撮影



城陽警察署上空を舞う2羽のコウノトリ



2月11日、お天気にも恵まれ、古川流域にて、スタッフ含め、50名の参加者で行いました。

最近の重苦しい状況の中、城陽市に明るい話題を提供してくれた、『コウノトリ・ひかりちゃん』の新聞PRの効果か、自然観察会開催始めて以来の参加者数でした。講師の脇坂さんの説明では、両脚に付いている足環から何処から飛んできたか(放鳥された場所)、性別、生年月日がわかり、背中に付いているGPS機で鳥の行動も確認できるようになっているそうです。そのGPS機は、電池の関係で1日2回放鳥した所と発信して現在地が確認され、生活の妨げとならない工夫で一生はずれない改良がなされているとのことでした。

ひかりちゃんは、福井県越前市でおとしに生まれ育ち、放鳥後は三重県や静岡県を経て千葉県館山市で昨シーズンを過ごし、12月中旬から2ヶ月間を城陽に滞在し、和歌山市へ飛んでいきました。

古川流域の自然観察会は、毎年2月に実施しています。10年前からの観察記録として、79種類の鳥が記録されています。2017年は34種、2018年は31種、2019年は27種、と河川改修工事等で減少傾向でしたが、2020年は34種と元に戻った感じがします。

快晴に近いお天気でしたので、猛禽類の観察ができるかなと期待していました。めずらしく、オオタカ・チョウゲンボウ・ハイタカが観察できて個人的に大満足(∩o∩)でした。帰路は清掃活動(ゴミ拾い)をしながら、解散場所である北部コミセンへ戻りました。

午後からの『コウノトリ・ひかりちゃん』観察会が中止になり皆さん、がっかりでしたが、コウノトリ・ひかりちゃんのきれいなポストカードや、古川の冬季生息鳥類リストを参加者全員に配布されて、少しは満足していただけたのではないかと思います。



自然観察会参加者



令和2年度 生活・自然部会はこんなことをやります！

生活・自然部会では、城陽市内の自然環境の把握、保全を目的に自然観察会を開催します。グリーンカーテン普及のためゴーヤ苗の配布、城陽市内で育成された「グリーンカーテンフォトコンテスト」の実施、市内の休耕田で菜の花を育て「城陽産菜種油」を作成し、地産地消をメインに開催するエコ料理教室で使用します。菜の花を育てた休耕田では、身近に自然を感じられるよう、秋にはコスモスを育てます。

昨年度発行した「生き物ガイドブック～植物編～」に引き続き「昆虫編」の発行を、また夏休みには自然学習会として「標本(植物・昆虫)の作り方教室」を開催予定です。



こどもエコ料理教室



男のエコ料理教室



菜の花

コスモス

わが家の省エネ診断&マイバックづくりを実施

■春を呼ぶ「城陽さんさんフェスタ」

毎年、城陽に春を呼ぶ大イベントが文化の殿堂文化パーク城陽で、円形会場の市民プラザを中心に昨年とは違う東西が入れ替わった、新たなブース配列で開催されました。

本会では「わが家の省エネ診断」と「マイバックづくり」を実施しました。両ブースの参加者に、併せて食品ロスクイズと食品ロスアンケートに挑戦頂き、48件回答を頂きました。

■わが家の省エネ診断(開催場所:市民プラザ)

省エネ診断は、20項目のチェック項目にお答えいただき、パソコンで解析・グラフ化し家庭のエネルギー消費の特徴や課題が一目で分かる、わが家のエネルギー診断です。大野会長・奥田委員・小林が診断、パソコン解析は事務局の峠主事が対応しました。今回の診断数は37件、受診者の特徴として、初めて受診される方が多く、傾向としては、ごみ分別のルールを守る、照明はこまめに消す、暖房の設定温度は控えめにする、マイバックの持参意識が高かったようです。一方、電子レンジや冷蔵庫の使用について、ふた付き容器の使用が少なく、また風呂の残り湯の再利用も少ない。ということが今後の課題であることがわかりました。

■マイバックづくり(開催場所:3F 寺田コミセン会議室)

脱プラ推進の一つとして、オリジナルマイバックづくりを今回企画しました。レジ袋有料化を目前に関心が高いのか、定員20名のところ21名の方にご参加いただきました。

親子がクレヨンで図案を考え、描き、オリジナルマイバックづくりを楽しんでいただきました。完成したマイバックを、買い物は当然、子どもたちは学校や塾にも持っていった!と言っていました。マイバック持参の啓発に繋がる出展でした。(参加費は100円/個)。



令和2年度 循環・地球環境部会はこんなことをやります!

循環・地球環境部会では、環境施設の見学から、環境について楽しく学んでいただくことを目的としたエコバスツアーや、園児を対象におこなう環境出前講座、運営委員の勉強会として、ごみの分別・減量化を啓発するため、また廃食用油の現状を知るためごみ焼却場や廃油のリサイクル工場等への見学を実施します。その他イベントでは「わが家の省エネ診断」を実施し、ご家庭の無駄を目で見える形にしてアドバイスをします。

今年度は市民の方からのアンケートを参考に、食品ロスに関する情報を掲載した「食品ロス攻略本」を発行する予定です。



イベント Information

楽しく学べるイベントです。お気軽にご参加ください！

第1回自然観察会のご案内

5月のバードウィークに、木津川河川敷に生息する野鳥をはじめ、植物、カイコの祖先とされるクワコなど昆虫の観察会を開催します。

●日時：令和2年5月10日(日) 9時集合・正午解散 ※雨天中止(判断し兼ねる場合は、当日午前8時30分から8時45分にお問い合わせください。)

●集合場所：山城大橋下 城陽市側

●観察場所：木津川流域(山城大橋東詰河川敷)

●講師：脇坂英弥氏、伊藤雅信氏(環境生物研究会)

●対象：市内在住・在勤・在学の人

●参加費：無料

●持ち物：筆記用具、水筒、タオル、帽子、双眼鏡、※当日は動きやすい服装で、ご参加ください。

※申・問：4月16日(木) から城陽環境パートナーシップ会議(環境課内)へ直接か電話(56-4061)



夏の省エネを応援！ゴーヤ苗を配布します ～ゴーヤでグリーンカーテンをつくろう～

●配布日時：5月9日(土) 9時～正午
※雨天決行(荒天中止)

●場所：城陽旬菜市直売所
(文化パーク城陽南側)

●定員：先着200名(1人2苗)
※なくなり次第終了



第4回グリーンカーテンコンテスト開催！

今年、城陽市内で応募者が栽培に取り組まれたグリーンカーテンの写真を募集します！プロ・アマを問いません。応募サイズはA4サイズ(210mm×297mm)で、作品の応募は1人1点のみ。応募締切は9月30日(水)、郵送であれば当日消印有効です。

★その他詳細は事務局にお問い合わせください。



東城陽ゴルフ倶楽部

〒610-0121 京都府城陽市寺田奥山 1-48
TEL : 0774-52-1161

日本観光ゴルフ株式会社

城陽カントリー倶楽部
〒610-0121 京都府城陽市寺田奥山 1-46

株式会社城南工建

〒610-0113 京都府城陽市中芦原 27 番地の 1
TEL 0774-53-3939 FAX 0774-55-1172

株式会社玉井開発

〒611-0031 京都府宇治市広野町西裏 30 番地 1
TEL 0774-44-3351(代) FAX 0774-41-7007

次の団体・個人から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

イズミヤ(株)大久保店、近畿砂利協同組合、京都城陽ロータリークラブ、サントリープロダクツ(株)宇治川工場、(株)城南工建、城陽市、城陽商工会議所、城陽金融会、星和電機(株)、(株)玉井開発、長池工業(株)、日本観光ゴルフ(株)城陽カントリー倶楽部、東城陽ゴルフ倶楽部、(株)平和堂アル・プラザ城陽、(株)ミズホ、森澤博光

※令和2年3月末現在(五十音順・敬称略)